

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成29年10月6日

①学校名:	自治医科大学大学院看護学研究科	②所在地:	栃木県下野市薬師寺3311-159					
③課程名:	看護学専攻博士前期課程 実践看護学分野精神看護学 (精神看護専門看護師をめざす場合の履修)	④正規課程/履修 証明プログラム:	正規課程	⑤開設年月日:	平成20年2月			
⑥責任者:	看護学研究科長 春山早苗	⑦定員:	2名程度	⑧期間:	2~3年間			
⑨申請する課程 の目的・概要:	保健・医療・福祉現場において、複雑な健康問題を有する患者にケアとキアを統合し、卓越した直接ケアを提供するとともに、相談、調整、倫理調整、教育、研究を行い、ケアシステム全体を改善することで、看護実践を向上させる、精神看護専門看護師の知識・技術の獲得を目的とする。							
⑩4テーマへの 該当の有無	⑪履修資格:		学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および卒業見込みの者あるいは本学研究科が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。上記の条件に加えて、精神看護専門看護師の領域を含め3~5年程度の実務の経験を持つ者。					
⑫対象とする職 業の種類:	看護師							
⑬身に付けるこ とのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 精神看護専門看護師に必要とされる高度看護実践、教育、相談、調整、研究、倫理の実践に必要な知識、技術、技能			(得られる能力) 精神看護専門看護師の実践において必要とされる高度看護実践、教育、相談、調整、研究、倫理の実践の能力				
⑭教育課程:	<p>共通科目と専門科目(課題研究除く)は、一般社団法人日本看護系大学協議会高度実践看護師教育課程認定委員会の認定を受けた科目であり、該当する38単位を取得することで、専門看護師の認定試験の受験資格を得る。共通科目のうち、看護管理・政策論、病態生理学特論、フィジカルアセスメント特論、臨床薬理学特論は必修で、看護実践研究論、コンサルテーション論、看護倫理、看護継続教育論のうち3科目を選択する。専門科目はすべて履修する。</p> <p>共通科目も専門科目も、実践家教員あるいは実践家が講義・演習、実習指導を担当している。講義科目は講義が主体となる。演習科目は演習が主体となり、一部にモデルを用いた実践的な演習やフィールドワークを行う。専門看護実習は、すべて病院・地域等の臨地における実習であり、実習場所では専門看護師に求められる6つの役割を身に付ける実践を行うと共に、カンファレンス等の双方向での学びを実践している。課題研究は、学生のテーマに沿って研究を進めるが、病院・地域等の実践の場でのデータ収集を基本としている。</p> <p>学生は、精神看護専門看護師としての専門性をより深めるために、精神看護学演習Ⅳ(地域精神看護)あるいはⅤ(リエゾン精神看護)のうち一つを選択して履修する。</p>							
⑮修了要件(修 了授業時数等):	42単位以上							
⑯修了時に付与さ れる学位・資格等:	修士(看護学)、精神看護専門看護師受験資格							
⑰総授業時数:	50	単位	⑱要件該当授 業時数:	50単位	該 当 要 件	企業等 双方向 実務家 実地	⑲要件該当授業時数 /総授業時数:	100%
⑳成績評価の方法:	レポート等の記録物の提出、プレゼンテーションなど授業への参加状況、専門看護実習評価票等から総合的に評価する。							
㉑自己点検・評 価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。「FD評価実施委員会」において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。							
㉒修了者の状況に 係る効果検証の方 法:	修了者に対して、修了時と修了後1年が経過した時に、看護実践能力に関するアンケートを実施し、その結果を比較することにより効果を検証している。 修了後、希望する修了生は専門看護師の個人認定試験を受験するため、受験者数、合格者数がプログラム評価の一つとなる。							
㉓企業等の意見 を取り入れる仕 組み:	<p>(教育課程の編成) 演習でのフィールドワークや専門看護実習の実習先の看護管理者、実習調整者、実習指導者による評価会議において審議した結果を、「FD評価・実施委員会」が作成する報告書に活かし、年1回行うFD研究会で審議し、教育課程の編成の検討に役立てている。</p> <p>(自己点検・評価) 演習でのフィールドワークや専門看護実習の実習先の看護管理者、実習調整者、実習指導者による評価会議において、企業からのヒアリングを行い、「FD評価・実施委員会」が作成する報告書に基づき年1回行うFD研究会で審議し、教育課程に反映させる。</p>							

④社会人が受講しやすい工夫:	長期履修、夜間・週末の開講、一部集中講義 科目等履修生制度を活用した入学前からの単位の取得(10単位まで可能)
⑤ホームページ:	(URL) http://www.jichi.ac.jp/graduate_n/index.html

事務担当者名:	渡辺 慎吾	所属部署:	看護学務課
連絡先:	(電話番号) 0285-58-7433 (E-mail) kangogakumu@jichi.ac.jp		

- *パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。
- *様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。